

みんなの 桃見台

令和5年3月
第24号

発行責任者／郡山市立桃見台地域公民館長 鈴木 卓（郡山市桃見台12-3 TEL932-9035）



今年も「笑顔いっぱい桃見台」

桃見台方部町内会連合会

会長 坂本 大



今年「卯年」、古代中国では芽を出した植物が成長し、茎や葉が目に見えて大きくなる年だと云われています。

また、飛躍の年、兎は子だくさんで豊穡の年、子孫繁栄のシンボルともいえます。

ただ、新型コロナウイルス感染症はまだまだ収まらず、我々の生活および地域活動が制限されております。

今年こそ、コロナ流行が収まり、正常な生活、当たり前前の活動ができるよう念願しております。

また、昨年は地域有志の発想で桃見台地域の皆様方から、多大のご支援を受け「つなごう桃見台プロジェクト」を実施し、たくさんの食料品等のご提供をいただき、社会福祉協議会へ寄付をいたしました。

この活動により市長表彰をいただいたことをご報告いたします。

私事ではありますが、町内会連合会長として長年、地域の方々から応援をうけ活動した結果、広島県福山市で開催された全国自治会連合会総会で東北地区を代表し表彰を受けました、これまで支えてくださった皆さまに感謝申し上げます。



服をたたむ教え

桃見台地域公民館

館長 鈴木 卓

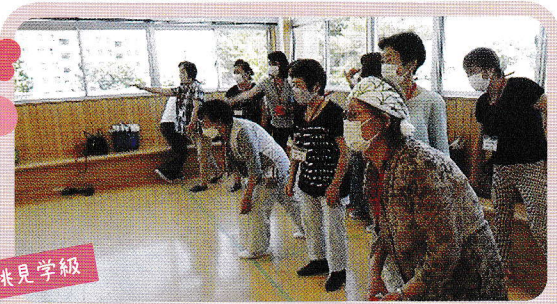


幼い頃、寝る前に服をたたみ、枕もとへ置きなさいとよく母から言われたものです。今はそれが習慣となり、次の日に着用する服は、枕もとへ置いたり、ハンガーにかけてから就寝しています。夜中に何かあった時の対応や朝の時間短縮という一面もあります。要するに次の事への心構えということでしょうか。今にして思えば、次の準備を怠らないことの教えだったと理解しています。事を成すためには準備が大切です。準備に時間をかければ自信や安心につながります。用意周到とはそのことです。

しかし、世の中は、いかに準備して取り組んでも成果が上がらない事があります。そんな時こそ、うまくいかないことを次の大事のための布石と捉え、繰り返し努力することが肝要です。この頃は、服をたたむことに加え、あいさつや靴を揃えることに努力しています。徹底しようとすると難しいものです。あいさつなどのあたりまえのことに価値があることを信じ、凡事徹底に努めています。



桃見台地域公民館 主催・共催事業 この1年



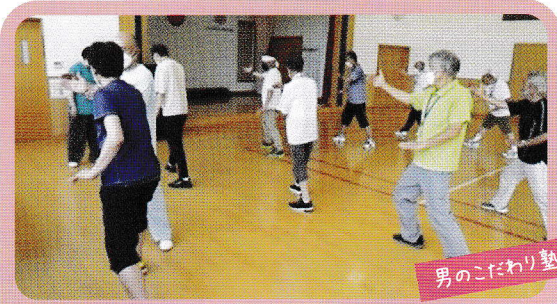
桃見学級

ボッチャ



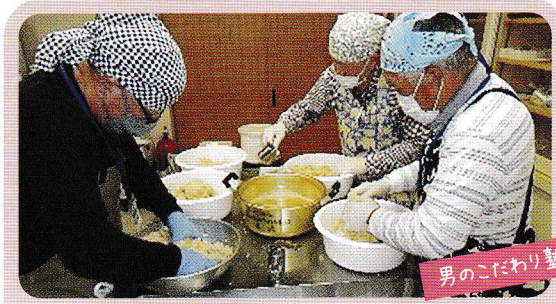
桃見学級

脳トレ



男のこだわり塾

太極拳



男のこだわり塾

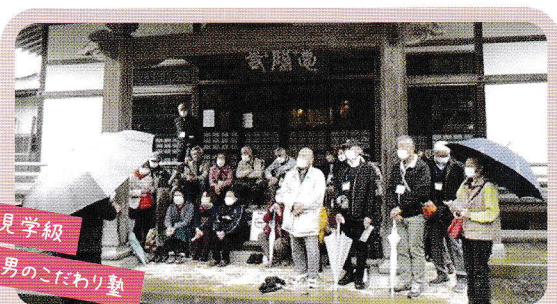
みそづくり



桃見学級

男のこだわり塾

ミニ門松づくり



桃見学級

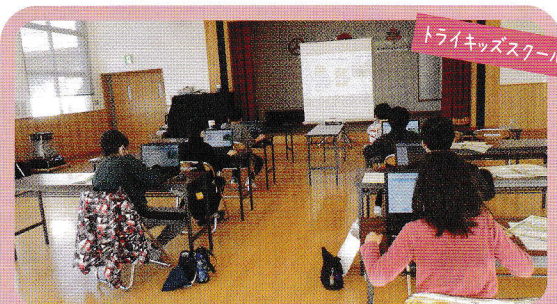
男のこだわり塾

会津三観音



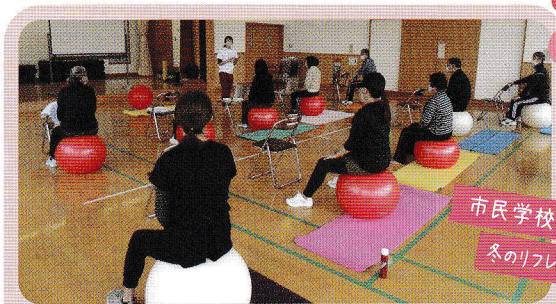
ボランティア体験講座

オリエンテーション



トライキッズスクール

プログラミング体験



市民学校

冬のリフレッシュ講座

バランスボールエクササイズ



桃見台地区明るいまちづくり推進委員会

明るいまちづくり推進委員会 委員長 田代 春男



桃見台地域の皆様には日頃より明るいまちづくり推進委員会活動に対し、ご理解ご協力いただき感謝申し上げます。昨年コロナ禍にもかかわらず皆様のご協力により、歩け歩け事業、春と秋の植栽事業は、無事に終了することができましたこと感謝申し上げます。今年こそすべての行事が実施できることを祈るばかりです。

皆様まだ記憶に新しいことと思いますが、昨年の世相を表す漢字は「戦」でした。ロシアのウクライナ侵攻、北京冬季オリンピック、サッカーワールドカップ等々が反映されているのかと考えます。では次にあげる漢字は何を表すでしょうか。「米」「英」「仏」「独」です。まだありますが代表的なものをあげてみました。これらは外国名を形容する漢字です。「米国」「英国」「訪米」「米大統領」「仏大統領」等と表現しています。辞書にも「米」はアメリカ、「英」はイギリスの略とあります。しかしながら新聞報道等で表現するときは、正式名を使ってもらいたいと思う今日このごろです。ちなみに私の漢字は「老」です。

とりとめの話でしたが、言葉は時代とともに新しい表現が生まれたり、意味が変化すると言われています。今後とも関心をもっていききたいと思えます。皆様方のご自愛をお祈り申し上げます。

歩け歩け運動に参加して

古宮 功子



公民館だよりに掲載していた参加募集の記事を見て、早速申込みました。

第二日曜日の朝六時に公民館前の駐車場に集まり、落合さんの号令のもと、ラジオ体操から始まりその後、本日の歩くコースを話され出発します。開成山公園散策と逢瀬川の川辺散歩が交互に繰り返され、改めて季節を感じさせてくれます。近くに住んでいても中々ゆっくりと散策出来ない時間を集まった友人や知り合った方々と、おしゃべりしながら、ひと汗掻いた気持ち良さは、その日を元気で明るい一日にしてくれる様です。来年度は、皆さんも参加してみませんか。



研 修 会

キューティースtringの皆さんによる「弦楽器演奏によるクリスマスコンサート」を開催しました。小学生から大学生までで構成された弦楽合奏グループで、ミュージカル曲から演歌までと、幅広い演奏に感動しました。



標語・川柳 コンクール

テーマ「つながる」

小中学生の部

優良賞 玉應 想太さん
「コロナでも
こころの中で てをつなぐ」

今年度は標語・川柳の応募が201点ありました。
みなさんありがとうございました。



花いっぱい コンクール

学校花壇の部

奨励賞 桃見台小学校

春と秋の2回、環境美化部員と地域ボランティアの皆さんが公民館・桃見台公園の花の植え替え、水やりを行いました。桃見台小学校と連携し、円形花壇と校舎周りの花の植え替えも行いました。ありがとうございました。



福祉だより

郡山地区社会福祉協議会 桃見台支部

「和」の力で達成!!感謝申し上げます



社会福祉協議会桃見台支部
支部長 今川 二雄

日頃は社協桃見台支部の活動にご支援、ご協力を戴きまして誠にありがとうございます。令和四年度の事業は、ほぼ計画通り実施する事ができました。

各事業を実施するに当たっては、先ず「健康第一」を基本とし「コロナ対策」、そして事前打ち合せ会を持ちながら進めました。各事業の活動内容の一部は「福祉だより」の紙面にて報告させて頂き、年間を通しての報告は

在宅福祉サービス事業活動



在宅福祉サービス事業部
部長 赤澤 美生子

在宅福祉サービス事業部は、地域のご高齢の方の集いの場として、各種事業を展開しております。今年も新型コロナウイルスの影響で、開催できるか心配していましたが、十一月十二日(出)に行うことができました。一人暮らしのご高齢の方を対象に、お楽しみ会とお食事会、そして地域の役員の方々による生のバンド(シエスタ)三人のすばらしい演奏を聴かせていただきました。そのメン

総会資料にて、ご説明致します。

さて、「少子高齢問題」そして「コロナ」禍など厳しい環境の中で活動が計画通り進める事ができた要因は「地域の皆様のご支援」を始め「桃見台方部町内会連合会」「民生委員会」「明るいまちづくり委員会」「保健委員会」「青少年協」と地域の各団体の御支援の賜物であり「和」の力であります。この和の力は桃見台地域の誇りと思えます。この様な環境の中から「つながり桃見台プロジェクト」が生まれました。又、今年で六年目となります年末見回り活動も継続しております。

今後も和の力を戴きながら地域福祉の向上をめざし活動を続けたく思っております。よろしくお願ひ申し上げます。

バーは、増子英一さん、浅見雅義さん、佐々木久美佳さんです。佐々木さんは、昨年他県に引越されていたのですが、わざわざこの日のためにかけつけてくださいました。感謝申し上げます。会に参加された皆さんは「プロの演奏を聴いているようだ。」と大変喜んでいました。お食事会は、特別メニューのお弁当を準備しました。今後も創意と工夫を重ね、より良い在宅福祉サービス事業を展開して参りますので、関係皆様のご支援とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。



年末見回り活動のお礼



社会福祉協議会桃見台支部
支部長 今川 二雄

今年も十二月十四日～二十七日に実施致しました。寒い中での見回りとな

介護世帯支援事業活動



介護世帯支援事業部
部長 小川 徹

今年度の健康教室は、7月に針生ヶ丘病院居宅介護支援事業所、大森洋亮先生による「みんなで支えるころ」といのち寄り添う気持ちが支えに」のテーマでお話をいただきました。コロナ禍で引きこもりがちの中で、こころの健康の大切さや健康づくりの方法、助けを求める方法など、クイズ等を交えて楽しくわかりやすく話していただきました。

介護予防教室は、10月に郡山北部高齢者安心センターの伊藤弘美所長はじめ職員の皆様から「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるために」地域包括ケアシステムつなごうに」の題でお話をいただきました。包括ケアシステムの内容や高齢者安心センターの役割等の説明をわかりやすく解説していただき、皆様は熱心に聞いておられました。また、12月には年末見回りを行いました。これからもよろしくお願ひします。

り誠にありがとうございます。ありがとうございました。

町内会・福祉委員・民生委員の皆様によりチラシを配布し年末年始の防災・防犯などを訴えながらの見回りでした。関係者に厚く御礼致します。



児童福祉推進活動について



児童福祉推進事業部
部長 文字山 恵利子

いつも子育てサロンの活動に御理解・御協力いただきありがとうございます。今年度もコロナ感染対策としまして参加人数五組までという制限の下での実施となりました。そのような中で、三年ぶりにクリスマス会を実施することができました。サンタクロースからプレゼントをいただいて、歌をうたったり手遊びをしたりマジックショーを見たり。とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。少しだけコロナ禍前に戻れたような気分になりました。なかなか思い通りの活動が出来ずどうしたら来てくれた皆さんが楽しんでくれるのか悩みながらも、少しずつでも以前のように活気のある楽しい空間をつくれるよう工夫して今後も実施していきたいと考えています。毎回若干の空きがありますので是非一度遊びに来てください。お待ちしております。



会員会費・募金活動に ついでの御礼



募金活動事業部
部長 糠沢 敏雄

平素より募金活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

六月の会員会費・十一月の共同募金は交付金として地域福祉活動事業費に充てられております。ご協力に厚く御礼申し上げます。
今後もしよろしくお願い申し上げます。

会員世帯数

一、六八一世帯

会員会費

五〇四、三〇〇円

赤い羽根共同募金(A)

四七九、八七五円

地域福祉共同募金(B)

一三九、一〇〇円

歳末たすけあい募金

六二、五七五円

年間の取り組みについて



社協桃見台支部
副支部長 柳田 幸子

社協桃見台支部は、みんなで「支えあい・助け合い」をスローガンに活動して参りました。少子高齢化や核家族に加え、コロナ禍で人と人とのつながりが希薄化している現状の中、継続しているペットボトルの回収事業はしつかり定着し、常に多くのキャップが届いております。集められたものは、例年同様桃見台小学校ボランティア委員会へ引き渡しました。児童代表の挨拶に「二個ずつに込められた思いが大切な命

につながっていくよう願っています。」とありました。八百個のエコキャップで一人分のワクチンが後進国に供給されると知り、児童の意識の高揚につながっているものと感じております。

また、昨年度に引き続き、子ども食堂やフードバンク、生活困窮者への支援として食料品や日用品・学用品の寄贈等地域の皆様の暖かい気持ちに接する事が出来ました。

今後何ができるのか考えていきたいと思います。



支え合う・ 住みよい社会・地域から



桃見台方部民生児童委員協議会
会長 坂本 大

私たち民生委員・主任児童委員は、あなたの一番身近な相談員です。暮らしに関すること、困ったこと、悩みごとなどお気軽にご相談ください。また、地域の見守り役として、様々な活動をしています。

・高齢者などの地域の皆さんを訪問し、困りごとを相談しています。

・仲間づくりのため、公民館でのサロン活動に協力しています。

・地域の課題解決や住民支援に協力しています。

・子供さんにとっておじさん、おばさんとなり相談にのります。

民生委員には守秘義務があり、あなたの秘密は必ず守ります。これからも、民生委員に対しご支援くださる

ようお願いします。特に、桃見台地区では、高齢者の皆様は、元気で活躍をされておりますが、誰もが健康長寿ですごせる桃見台を目指したいものです。「笑う門には福来る」今年も笑顔ですごせる桃見台で皆様と一緒に地域活動を展開してまいりますので、応援よろしくお願ひ申し上げます。

役職	氏名	担当地区
会長	坂本 大	長者
副会長	吉田 礼子	一本松
委員	桑名 肇子	桃見台
委員	國分 正子	桜木二
委員	大和田紋子	朝日
委員	三上 友江	緑町
委員	渡邊 安代	西ノ内二
委員	國分喜美子	西ノ内一
委員	内田 貴	咲田
委員	石山 幸子	長者睦・桃見台 2、3・レールシヤ
主任児童委員	文字山恵利子	全域
委員	伊藤 美幸	全域

福祉教育推進事業活動



社協桃見台支部 副支部長
福祉教育推進事業部 部長
柳田 幸子

今年度は、二年ぶりの研修で二本松の県立男女共生センターを見学してきました。

「すべての県民が個人として尊重され、性別にかかわらず、自己の能力を自らの意思に基づいて発揮することができ、あらゆる分野にともに参画し、責任を担う社会」を理念に多様で柔軟な働き方を推進するプランを掲げ、誰もがいきいきと暮らせる社会づくりに貢献しているそうです。

一階には六百点以上の福祉機器が展示され画期的で進化に富んだ車イスや

介護用ベッドトイレやお風呂などの住宅改修のモデルについてスタッフの方々から詳しく説明があり、我々の質問にも色々と答えて下さいました。県内の各市町村にある社会福祉協議会との連携にも力を注ぎ、協力体勢が整えられ、福祉活動を進める上での相談窓口にもなっているとの事でした。大変有意義な研修でした。



青少年健全育成 桃見台地区協議会



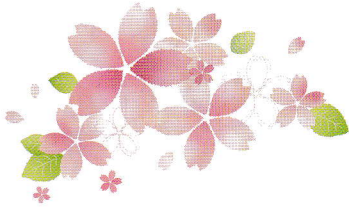
会長 遠藤 嘉幸

新型コロナウイルス感
染確認から3年。デルタ
株・オミクロン株、さらにXBB系統
へ次々に変異が進み猛威を振るって
います。人類の英知を結集して一日も早
い収束を期待するものです。

コロナ禍で児童生徒の皆様も行動が
制限され、多感な時期を新しい生活様
式の中で過ごされました。青少協の諸
活動もそのほとんどが中止になり実施
されておりません。

コロナ以前にはもう戻れないと思
います。いかにウィズコロナの中で活動
できるか、感染症対策等の制約を十分
考慮しつつ、知恵を絞って次年度の活
動計画を図ってまいります。

地域の皆様が健やかに生活できる明
るい一年となりま
す様にご祈念しま
すとともに、子ど
もたちの元気な声
が聞こえる活気あ
ふれる一年になり
ます様に！



R4.7.10

トライキッズスクール
親子ボウリング



R4.7.28

トライキッズスクール
体操体験



R4.8.3

トライキッズスクール
防災食づくり



R4.11.26

トライキッズスクール
クリスマスケーキづくり



R4.12.10

トライキッズスクール
クリスマスかざりづくり



指導員部だより

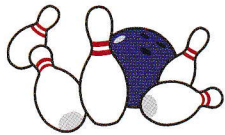
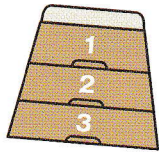


部長 佐藤 範子

令和4年度コロナ禍でも前向きに人数制限等して子供達と楽しい一年間を過ごしました。6月親子ボウリング大会・初めてボウリングをする子供達もおりました。7月体操体験。ジャンピングマット・跳び箱・鉄棒等汗をかきながら楽しんでいました。8月は防災食づくり。ポリ袋にお米と水を入れお湯に入れただけでご飯の出来上がり。さば缶を利用してのカレー作り。11月はいち



ごを沢山使って、デコレーションケーキ作り。12月クリスマスツリー・リース作成と活動出来ました。又11月13日ニコニコこども館まつりがあり沢山の親子が来場してくれました。指導員は牛乳パックとストローで竹とんぼ担当。自分で作った竹とんぼを高く飛ばし大喜びでした。11月22日の推進大会も人数制限して無事終わりホットしております。夏休み中補導活動では桃小保護者の皆様ご協力ありがとうございました。次年度もコロナに負けないで子供達と楽しく活動を進めていきたいと思えます。



筋活しながらいい汗かいています

MYウエルネスサークル

会長 吉田 里美

私達のMYウエルネスサークルは「健康」をモットーに身体や頭をフル回転させて運動する事で、健康維持や促進、会員相互の親睦を図っています。現在会員数は9名、毎月2回第2、第4週水曜日の午後1時半から1時間、峯先生のご指導の下、楽しく活動しています。ヨガマットを使ってのストレッチやポップな音楽でダンス形式の有酸素運動、それに合わせて脳を活性化させる動きを取り入れたり、最後はリラックスタイムを設ける等をして、ハードではありますがたっぷりの汗と笑いで充実の時間を過ごしています。令和3年から始まりこの2年間でだいぶ筋力もアップし、体幹も鍛えられたとお褒めを頂いて、やる気満々になっています。「継続は力なり」です。

コロナ禍の中ではありませんが、徐々に行動制限も柔らいできていれると思うので、これから筋活しながらみんなでききたい汗をかきたいと思



公民館クラブ活動

一投に祈りを込めて

ピーチボッチャの会

会長 遠藤 嘉幸

白球めがけて、さあ一投。うまく近づけば拍手。うまくいかなくても大盛り上がり。ルールはいたって単純。白球に近い方が勝ち。3人一チームで各自2投。赤チーム、青チームの計6人で競う。一人10球も投げればそのうちの一球くらいは何とかなりそうだけど、たった2球では集中力勝負。仲間の一投ごとに喜びを声に出し、顔に出して日頃のストレスを発散しております。

クラブ発足してもうすぐ一年。東京パラリンピックのボッチャ競技で優勝された杉村選手に憧れ、体験教室に参加したのがキッカケで会の発足に至りました。

コロナ禍の中ですが、感染予防を徹底して静かに盛り上がっています。月2回の活動です。都合が合えば見学・体験しにお出下さい。会員の心身の健康増進に寄与するために今後もしっかり活動してまいります。



表彰

令和4年度に表彰された受賞者の皆さんを紹介します。

◆全国自治会連合会表彰

(順不同)

坂本 大さん



◆令和4年郡山市功労者表彰
社会福祉功労

吉田 礼子さん

保健衛生の功労

佐久間和子さん

◆令和4年度郡山市「少年の主張」
コンクール発表大会

優秀賞

桃見台小学校

六年 千葉 優奈さん

受賞されたみなさん

おめでとうございます。

桃見台地区保健委員会
健康づくり推進委員会

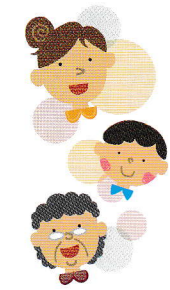
今を元気に！健康に！



専門委員 秋田 陽子

令和4年度も新型コロナウイルス禍の影響により、保健

委員会の活動ままならぬ一年となりましたが、特記すべき、うれしいニュースがありました。健康づくり部の佐久間和子さんが、郡山市特別功労表彰を受賞され、推進員一同への更なる励みとなりました。保健委員会は環境浄化推進委員会、食生活改善推進委員会改め、食生活サポーターと活動名称変更とな



り、それなりに許容される範囲にて活動致しました。一方、健康づくり推進委員会は、新型コロナウィルス感染拡大防止策を充分にして、人数制限の上、与えられた四回の自主活動①3B体操、②筋力アップ体操、③コッコ体操(足腰作り)、④脳トレで若返りを無事に済ませ、以上の四回の活動に推進委員全体研修を付け加え、各々の資料に基づき研修を深め、中でも「がん検診」については、生活習慣の改善と共に予防法等を地区住民に啓蒙してまいります。健康づくり部のテーマ「今を元気に！健康に！」を礎に、保健委員会のますますの向上を願い、皆様の日頃のご協力に感謝申し上げます。

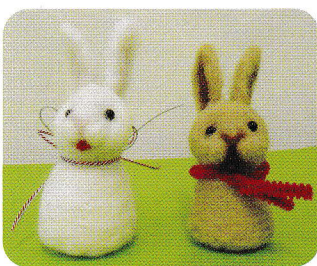
公民館利用のお願い

1. 施設の予約は、利用したい日の二ヶ月前より受け付けています。
2. 休館日は毎月第三日曜日と十二月二十九日から一月三日までです。
3. 使用料(冷暖房費を含む)はご利用前に納めてください。
4. 施設・設備・備品は大切に使用し、使用後は必ず清掃してください。
5. 退室前には消灯、戸締り、火気、エアコン、換気扇の点検をお願いします。
6. その他ご不明な点などございましたら職員におたずねください。

編集後記

この度の合同会報発行にあたり、ご寄稿および編集にご協力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

この会報が桃見台地域ならではの良さや魅力をお届けし、みなさまのニーズにえられるものとなれば幸いです。これから、地域のみなさまとともに、魅力ある地域づくりに精進してまいります。



今川テルさん 作